

令和7年度
志木市

健康インフォメーション

Shiki city health information



カバル©(公財)志木市文化スポーツ振興公社
埼玉県けんこう大使・志木市広報大使



健康インフォメーション

志木市健康政策課

〒353-8501 志木市中宗岡1-1-1
電話：048-456-5370（直通）
FAX：048-474-4462
メール：kenkou-seisaku@city.shiki.lg.jp

志木市国民健康保険特定健診・人間ドック
がん検診・肝炎ウイルス検診
健康診査（生活保護等）

志木市保険年金課 後期高齢者医療グループ

〒353-8501 志木市中宗岡1-1-1
電話：048-456-5361（直通）
メール：kouki@city.shiki.lg.jp

後期高齢者医療健康診査・人間ドック

志木市健康増進センター

〒353-0005 志木市幸町3-4-70
電話：048-473-3811
FAX：048-476-7222
メール：hoken-s@city.shiki.lg.jp

予防接種・メタボ予防健診
女性の健康チェック・骨粗しょう症検診
各種講座・相談

志木市の健（検）診
P1～P2

個別健（検）診
P3～P4

集団健（検）診
P5～P7

受診券・
無料クーポン券
P8

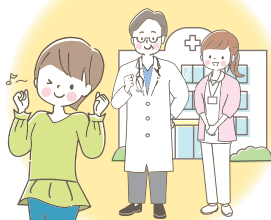
子宮頸がん
P9

各種講座・相談案内
P10

● 健(検)診を受ける必要はある？

早期発見・早期治療

地域で生活が送れる

病気の治療費が
かかる自分や家族に経済的
負担がかかる

健(検)診を受けた将来の自分

健(検)診を受けなかった将来の自分

自分の健康状態をチェックするためにも年に一度、健(検)診を受けましょう。

● あなたが受けることのできる健(検)診は？

志木市国民健康保険に加入の方

社会保険に加入の方

後期高齢者医療保険に加入の方

39歳以下

40～74歳

39歳以下

40歳以上

75歳以上

人間ドック(国保)
がん検診
メタボ予防健診(集団)
女性の健康チェック(集団)特定健診
人間ドック(国保)
がん検診がん検診
メタボ予防健診(集団)
女性の健康チェック(集団)

がん検診

健康診査(後期)
人間ドック(後期)
がん検診志木市国民健康保険に加入している人は、
年に1度、特定健診か人間ドックを受診できます。

● 個別健(検)診と集団健(検)診の違いは？

市の特定健診・がん検診は、個別健(検)診と集団健(検)診から選べます。
人間ドック・健康診査は、個別健診のみとなります。

個別健(検)診とは

(P3～P4参照)

4市内の医療機関で行う健(検)診です。

自分のスケジュールに合わせて日程や
時間、医療機関を選ぶことができます。

医療機関一覧

集団健(検)診とは

(P5～P7参照)

市内の公共施設等で検診バスを使用する
健(検)診です。特定健診とがん検診をまとめて受けら
れるほか、お得な国保セット健診や
レディースデーが設けられています。

● 特定健診・健康診査(後期)ってなに？

生活習慣病の予防を目的とした基本的な健診です。

【検査項目】

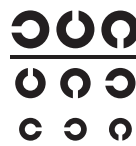
・血液検査 ・血圧測定 ・尿検査 ・身体測定 ・心電図検査 ・問診 ・理学的検査



● 人間ドックってなに？

あらゆる病気の予防や早期発見のために、上記の特定健診の項目に加え、下記の項目を実施します。検査の範囲が広いため、見つけることが難しい病気の早期発見や予防になります。

・胸部 X 線 ・消化管 X 線（または内視鏡） ・視力 ・便潜血



● がん検診ってなに？

がんの早期発見・早期治療を目的としています。早期発見に有効な検査を適切な間隔で受診することが大切です。しかし、必ずがんを見つけられるわけではありません（偽陰性）。自覚症状がある場合は、必ず医療機関を受診してください。

特定健診と各種がん検診を組み合わせることで、少ない自己負担額で人間ドックとほぼ同等の検査を受けることができます。

(例) 個別健(検)診で、特定健診とがん検診(大腸、胃、肺)を受けた場合、3,100 円。

人間ドックより 6,900 円お得です。

無料!

特定保健指導

特定健診・人間ドックの結果で、生活習慣病のリスクが高いと判定された方には**特定保健指導**をご案内しています。ご案内が届いた方は、ぜひご参加ください。



※特定保健指導では、保健師・管理栄養士から、継続的に生活習慣の改善や健康づくりに関するサポートやアドバイスを無料で受けることができます。一人ひとりに合わせた3～6か月のプログラムを組み、対面での面談や、ICT、電話、手紙を活用してサポートします。

要精密検査

👉 大切 !!

特定健診・人間ドック・がん検診の結果で「**要精密検査**」と判定された人は、より詳しく調べる必要があるため、必ず**精密検査**を受けましょう。



精密検査実施医療機関一覧





◆ 特定健診

受診までの手順

特定健診を受診する医療機関を選び、申し込む。

申し込み

必要書類を持参のうえ、医療機関で特定健診を受診する。

受診

結果票を、受診した医療機関で受け取る。

結果

受診券が
必要です

志木市国民健康保険特定健診

自己負担：1,000 円

対象者：志木市国民健康保険に加入している人
(40歳以上75歳未満)

実施期間：令和7年7月1日～令和7年12月31日

受診券が
必要です

後期高齢者医療健康診査

自己負担：なし

対象者：後期高齢者医療保険に加入している人
(原則75歳以上)

実施期間：令和7年7月1日～令和8年3月31日

年度内にどちらか一方のみ受診することができます

◆ 人間ドック

受診までの手順

人間ドックを受診する医療機関を選び、申し込む。

申し込み

申請手続を行う。

- 市役所
国民健康保険：健康政策課
後期高齢者医療保険：保険年金課
- 出張所
(市民サービスステーション、
柳瀬川駅前出張所)

窓口で申請

必要書類を持参のうえ、医療機関で人間ドックを受診する。

受診

結果票を、受診した医療機関で受け取る。

結果

受診券が
必要です

志木市国民健康保険人間ドック

自己負担：10,000 円

対象者：志木市国民健康保険に加入している人
(どなたでも)

40歳以上の人は、特定健康診査受診券が必要です。

実施期間：令和7年7月1日～令和8年3月31日

受診券が
必要です

後期高齢者医療人間ドック

自己負担：5,000円

対象者：後期高齢者医療保険に加入している人
(原則75歳以上)

実施期間：令和7年7月1日～令和8年3月31日

志木市以外の朝霞市・和光市・新座市の契約医療機関でも受診することができます。

くわしくは、市のホームページ等でご確認ください。<http://www.city.shiki.lg.jp/>

★医療機関によっては内容が変更となる場合がありますので、ご了承ください。



医療機関一覧

◆ がん検診

社会保険に加入している人でも受診できます。

無料クーポン券
あり

受診券が
必要です

▶ P8 参照

実施期間：令和7年5月1日から令和8年2月28日まで

受診までの手順

申し込み

受診

結果

無料クーポン券
あり ▶ P8参照

大腸がん検診

自己負担額
300円

対象年齢：30歳以上

内容：便潜血反応検査（2日法：2回便を採取します）
※生理中の方はご遠慮ください。

無料クーポン券
あり ▶ P8参照

乳がん検診

自己負担額
1方向 700円
2方向 900円

対象年齢：30歳以上の女性
1方向 30歳代及び50歳以上
2方向 40歳代

内容：マンモグラフィー（乳房X線検査）
※豊胸手術されている方、妊娠中または妊娠の可能性のある方は受診できません。また授乳中・授乳終了後6カ月未満の方は受診できません。



令和7年度
乳がん検診
について

胃がん検診

自己負担額
1,600円

対象年齢：30歳以上

内容：胃部X線検査（バリウム検査）又は内視鏡検査
※妊娠中または妊娠の可能性のある方は受診できません。

肺がん検診（結核）

自己負担額
200円

対象年齢：30歳以上

内容：胸部X線検査
※医師が必要と判断した場合は、喀痰細胞診検査（3日間の痰を採取します）300円追加
※妊娠中または妊娠の可能性のある方は受診できません。

前立腺がん検診

自己負担額
300円

対象年齢：55歳以上の男性

内容：血液 PSA 検査（前立腺抗原抗体検査）

子宮頸がん検診 ▶ P9参照

対象年齢で検査方法が異なります。
※対象年齢は令和7年4月1日時点

自己負担額
700円

細胞診検査

子宮頸部の細胞に異常がないか調べる検査
検査内容：問診・視診・子宮頸部の細胞診及び内診
対象年齢：20歳代の偶数年齢、62歳以降の偶数年齢
受診間隔：2年に1回

受診券が
必要
です ▶ P8参照

HPV検査

がんの原因であるHPV感染の有無を調べる検査
検査内容：問診・視診・HPV検査
対象年齢：30歳から60歳まで5歳ごと
受診間隔：5年に1回

●無料クーポン券がなくても、自己負担額で検診を受けることができます。

※生活保護世帯の人は、自己負担額が免除されます（受診の際に受給者証を提示してください）。

※世帯全員が非課税世帯に属する人は、志木市国民健康保険特定健診（受診日から2年以内）、がん検診（受診日から1年以内）について償還払いを受けることができます。

◆ その他健（検）診

実施期間：令和7年7月1日から令和7年12月31日まで

◆ 肝炎ウイルス検診

自己負担額
なし

対象年齢：40歳以上

内容：血液検査（HBs 抗原、HCV 抗体）
※過去にこの検診を受けたことのある人は受診できません。
ご不明な方は、必ず市へお問い合わせください。

◆ 健康診査（生活保護等）

自己負担額
なし

対象年齢：40歳以上の生活保護受給者のうち、社会保険未加入者または中国残留法人等支援受給者

内容：問診・血圧・身体測定・理学的検査・血液検査・尿検査・心電図
※受給者証を必ず提示してください。

志木市の健（検）診
P1～P2

個別健（検）診
P3～P4

集団健（検）診
P5～P7

無料クーポン券
あり ▶ P8参照

子宮頸がん
P9

各種講座・相談案内
P10

受診までの手順

受たい健(検)診と日程を選び申し込む。

申し込み

必要書類を持参のうえ各会場で健(検)診を受診する。

受診

健(検)診日の約1ヶ月後の結果説明会でお渡し。

結果

◆ 健(検)診日程

健(検)診				結果説明会	
日程		会場	受付時間	日程	受付時間
令和7年	9月20日(土)	健康増進センター	8時00分 8時30分 9時00分 9時30分 10時00分 10時30分 11時00分 ♡は8時30分～11時30分で実施します。	10月26日(日)	9時00分～11時00分 ♡は9時30分～11時30分で実施します。
	♡10月2日(木)	健康増進センター		11月6日(木)	
	♡10月5日(日)	健康増進センター		11月30日(日)	
	10月18日(土)	健康増進センター		12月6日(土)	
	♡11月1日(土)	健康増進センター		12月7日(日)	
	11月2日(日)	TMG宗岡中央病院		令和8年1月25日(日)	
	12月14日(日)	健康増進センター		令和8年2月15日(日)	
	♡12月18日(木)	健康増進センター		3月8日(日)	
令和8年	♡1月11日(日)	健康増進センター			
	1月11日(日)	TMG宗岡中央病院			
	2月1日(日)	TMG宗岡中央病院			
	2月8日(日)	TMG宗岡中央病院			

♡レディースデー

◆ 申込方法

■ 予 約

WEB



志木市 集団健診 予約

で検索

お手持ちのスマートフォン又はパソコンからお申込みください。
詳しい内容については、志木市ホームページをご確認ください。

または

TEL



みなさん よやく
0120-373-489

インターネット環境がない方については、フリーダイヤルより
お申し込みください。
受付時間:8時30分～17時00分(土日・祝日、12/31～1/3を除く)



集団健(検)診

■ 受付開始日時

令和7年8月1日(金)

受診日の4週間前までにお申し込みください。以降のキャンセルや変更は健康政策課までお問い合わせください。

◆ 結果受渡

健(検)診日の約1ヶ月後の結果説明会で健(検)診結果をお渡しします。

健(検)診結果をもとに、生活習慣を振り返る機会として、ぜひ、結果説明会にお越しください。

※結果説明会の詳しい時間・場所については、集団健(検)診受診者に当日お知らせします。

◆ 集団健(検)診

無料クーポン券
あり

受診券が
必要です

▶ P8 参照

無料クーポン券
あり ▶ P8参照

大腸がん検診

対象年齢：30歳以上

自己負担額
200円

内容：便潜血反応検査(2日法：2回便を採取します)
※生理中の方はご遠慮ください。

無料クーポン券
あり ▶ P8参照

乳がん検診

対象年齢：30歳以上の女性
1方向 30歳代及び50歳以上
2方向 40歳代

自己負担額
(1方向) **700円**
(2方向) **800円**

内容：マンモグラフィー(乳房X線検査)
※豊胸手術されている方、妊娠中または妊娠の可能性
がある方は受診できません。また授乳中・授乳終了後6
カ月未満の方は受診できません。

前立腺がん検診

対象年齢：55歳以上の男性

自己負担額
200円

内容：血液 PSA 検査(前立腺抗原抗体検査)

胃がん検診

対象年齢：30歳以上

自己負担額
700円

内容：胃部X線検査(バリウム検査)
※妊娠中または妊娠の可能性のある方は受診できません。

肺がん検診(結核)

対象年齢：30歳以上

自己負担額
200円

内容：胸部X線検査
※医師が必要と判断した場合は、喀痰細胞診検査
(3日間の痰を採取します) **200円追加**
※妊娠中または妊娠の可能性のある方は受診できません

肝炎ウイルス検診

対象年齢：40歳以上

自己負担額
なし

内容：血液検査(HBs 抗原、HCV 抗体)
※過去にこの検診を受けたことのある人は受診できません。

子宮頸がん検診

▶ P9参照

対象年齢で検査方法が異なります。
※対象年齢は令和7年4月1日時点

自己負担額
600円

細胞診検査

子宮頸部の細胞に異常がないか調べる検査
検査内容：問診・視診・子宮頸部の細胞診及び
内診
対象年齢：20歳代の偶数年齢、62歳以降の偶数年齢
受診間隔：2年に1回

HPV検査

がんの原因であるHPV感染の有無を調べる検査
検査内容：問診・視診・HPV検査
対象年齢：30歳から60歳まで5歳ごと
受診間隔：5年に1回

健康診査(生活保護等)

対象年齢：40歳以上の生活保護受給者のうち、
社会保険未加入者または
中国残留邦人等支援受給者

自己負担額
なし

内容：問診・血液検査・血圧・尿検査・身体測定
理学的検査・心電図
※受給者証を必ず提示してください。

骨粗しょう症検診

対象年齢：令和7年度中に
40・45・50・55・60・65・70歳になる女性

自己負担額
300円

内容：骨密度測定

● 基本的な健診

受診券が必要
です ▶ P8参照

志木市国民健康保険 特定健診

自己負担額
700円

対象年齢：志木市国民健康保険に加入して
いる人(40歳以上75歳未満)

内容：問診・血液検査・血圧測定・尿検査
身体測定・理学的検査・心電図検査

メタボ予防健診

自己負担額
700円

対象年齢：18歳以上40歳未満

内容：問診・血液検査・血圧測定
尿検査・身体測定・理学的検査
心電図検査

女性の健康チェック

自己負担額
900円

対象年齢：18歳以上40歳未満(女性)

内容：問診・血液検査・血圧測定
尿検査・身体測定・理学的検査
心電図検査・胸部X線検査

※生活保護世帯の人は、自己負担額が免除されます(受診の際に受給者証を提示してください)。
※世帯全員が非課税世帯に属する人は、志木市国民健康保険特定健診(受診日から2年以内)、がん検診(受診日から1年以内)、骨粗しょう症検診・メタボ予防健診・女性の健康チェック(受診日から1年以内)の自己負担分について償還払いを受けることができます。申請は、表紙の担当課へお問い合わせください。

志木市の健(検)診
P1~P2

個別健(検)診
P3~P4

集団健(検)診
P5~P7

受診券・
無料クーポン券
P8

子宮頸がん
P9

各種講座・
相談案内
P10

集団健(検)診のメリット

point1 国保セット健診

特定健診とがん検診を同時に受けられる健診です。
各健(検)診を別々に受診するよりもお得です。

point2 特定健診受診で、**推定摂取食塩量検査**が無料で受けられます。

※国保セット健診、特定健診は志木市国民健康保険加入者のみ受診できます。

point3 レディースデー

レディースデーとは、女性のみが受診することのできる日です。
日程の詳細については、P5をご確認ください。

まとめて **お得!** 国保セット健診



対象者：40歳以上の志木市国民健康保険加入者

男 性

年齢	国保特定健診	胃がん検診	肺がん検診	大腸がん検診	前立腺がん検診	自己負担額
40～54歳	○	○	○	○	×	1,600円
55～74歳	○	○	○	○	○	1,800円

女 性

年齢	国保特定健診	胃がん検診	肺がん検診	大腸がん検診	乳がん検診(2方向)	乳がん検診(1方向)	自己負担額
40～49歳	○	○	○	○	○	×	2,400円
50～74歳	○	○	○	○	×	○	2,300円

注意事項

- ※ 国保セット健診は、集団健(検)診のみで実施しています。
セット内容は原則変更できません。
- ※ 肺がん検診で喀痰検査を追加した場合は、自己負担額に200円追加になります。
- ※ 肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、子宮頸がん検診を希望される方は、
国保セット健診と同時に受診することができます。

◎ 特定健診の受診券について

※下記の表に明記された年齢にあてはまる人は、受診の際に必ず受診券をご持参ください。

受診券が
必要です

健(検)診の種類	年齢	対象者の生年月日及び年齢	送付時期
志木市国民健康保険特定健診 志木市国民健康保険人間ドック 後期高齢者医療健康診査 後期高齢者医療人間ドック	40歳から75歳未満	昭和25年4月2日から昭和61年3月31日 ただし、75歳到達者は除く	令和7年 6月下旬
	75歳以上	75歳の誕生日以降	

◎ がん検診無料クーポン券対象者

※対象者には無料クーポン券を6月下旬から順次送付

無料クーポン券
あり

検診の種類	年齢 (令和7年4月1日時点)	対象者の生年月日
子宮頸がん検診	20歳	平成16年4月2日～平成17年4月1日
	26歳	平成10年4月2日～平成11年4月1日
乳がん検診 大腸がん検診	40歳	昭和59年4月2日～昭和60年4月1日
	45歳	昭和54年4月2日～昭和55年4月1日
	50歳	昭和49年4月2日～昭和50年4月1日
	55歳	昭和44年4月2日～昭和45年4月1日
	60歳	昭和39年4月2日～昭和40年4月1日

◎ 子宮頸がん検診の受診券について

下記の①～③にあてはまる人は、受診の際に必ず受診券をご持参ください。

対象者には受診券を順次送付予定です。

なお、②③は子宮頸がん HPV検査の対象となります。

① 令和7年度対象者

検査方法	年齢 (令和7年4月1日時点)	対象者の生年月日
HPV検査	30歳	平成 6年4月2日～平成 7年4月1日
	35歳	平成 元年4月2日～平成 2年4月1日
	40歳	昭和59年4月2日～昭和60年4月1日
	45歳	昭和54年4月2日～昭和55年4月1日
	50歳	昭和49年4月2日～昭和50年4月1日
	55歳	昭和44年4月2日～昭和45年4月1日
	60歳	昭和39年4月2日～昭和40年4月1日
細胞診検査	20歳	平成16年4月2日～平成17年4月1日
	22歳	平成14年4月2日～平成15年4月1日
	24歳	平成12年4月2日～平成13年4月1日
	26歳	平成10年4月2日～平成11年4月1日
	28歳	平成 8年4月2日～平成 9年4月1日
	62歳	昭和37年4月2日～昭和38年4月1日
	64歳	昭和35年4月2日～昭和36年4月1日
	66歳	昭和33年4月2日～昭和34年4月1日
	68歳	昭和31年4月2日～昭和32年4月1日
	70歳	昭和29年4月2日～昭和30年4月1日

受診券が
必要です

② 追跡精検対象者

令和6年度HPV検査を受診した人のうち、1年後にHPV検査が必要と診断された人
(令和6年度HPV検査「陽性」かつ細胞診検査「異常なし」だった人)

受診券が
必要です

③ 令和6年度未受診者

令和6年度HPV検査対象者(※)のうち、未受診だった人
※ 令和6年4月1日時点で、30・35・40・45・50・55・60歳の人

受診券が
必要です



※対象年齢で検査方法が異なります。

※72歳以降の方で受診をご希望の方には受診券を発行しますので、健康政策課にご連絡ください。

子宮頸がんを予防しよう！



子宮頸がん
検診について

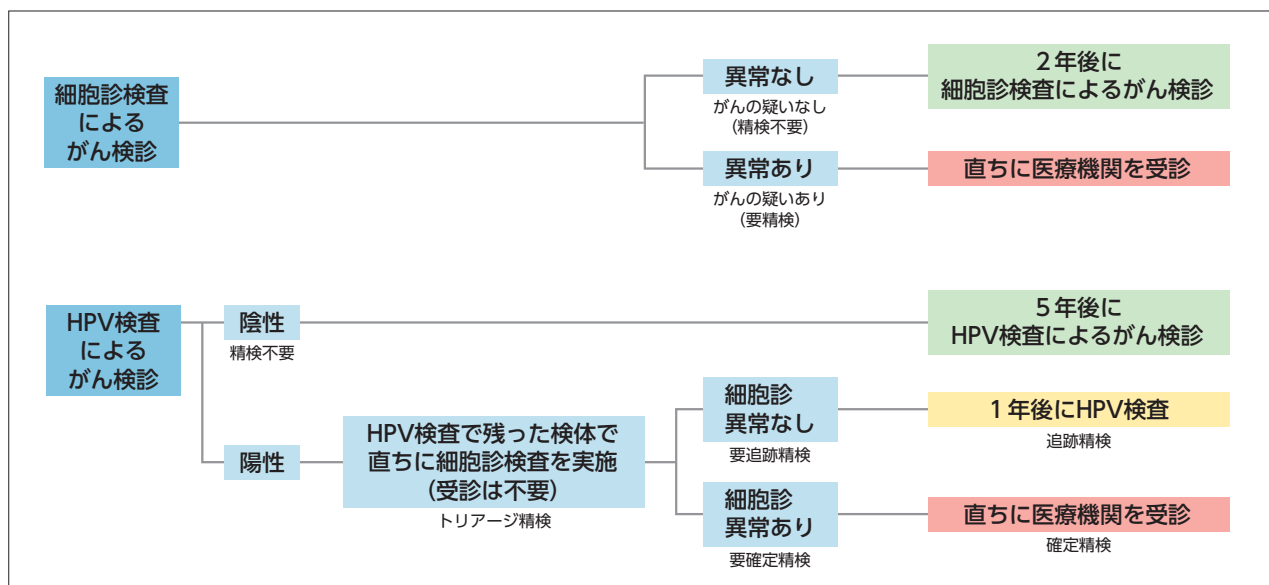
【子宮頸がん検診について】

子宮頸がんの発生は、多くの場合、HPV（ヒトパピローマウイルス）の感染が原因と言われています。HPVは性交渉により感染するウイルスで、80%以上の女性が一生に一度は感染すると言われている非常に身近なウイルスです。多くの場合、症状が出る前に自身の免疫機能によって体外に排除されますが、感染が続くと、数年から数十年の時間をかけて子宮頸がんへと移行していきます。

子宮頸がんは20～30歳代の若年層で急激に増加しています。若いからといって油断せず、早期の段階で異常を発見できるよう、**推奨された受診年齢と受診間隔で検診を受診しましょう。**

検査方法は年齢によって異なります。20歳代と62歳以降の方には細胞診検査を実施し、30歳～60歳の方にHPV検査単独法を実施します。（令和7年度から細胞診検査は偶数年齢、HPV検査は5歳刻みの年齢の方のみ受診できる体制に変わります）

HPV検査による子宮頸がん検診は「子宮頸がんの罹患率を減少させることが科学的に証明された」有効な検診として国が推奨しています。HPVに感染している方を見つけて細胞診を行い、がんや前がん病変を見つけることにより、子宮頸がんの罹患（かかること）を防ぐことができます。



【HPVワクチン接種+子宮頸がん検診が効果的】

HPVワクチンを接種することにより、子宮頸がんの前がん病変を予防する効果があります。HPVワクチンの接種とがん検診で子宮頸がんを予防しましょう。

※HPVワクチン（キャッチアップ接種）については、P10参照。



【かかりつけ医をもちましょう】

子宮頸がん以外にも、女性特有の病気や、苦痛に感じる症状等を相談することができます。病気の小さなサインを見逃さず受診しましょう。

志木市健康増進センター

〒353-0005 志木市幸町3-4-70

電話：048-473-3811 FAX：048-476-7222

案内図



健康相談／栄養相談／生活習慣病予防相談

●予約制

健康増進センターでは、健康相談、栄養相談を実施しております。

こころの相談

●予約制

こころの病気や様々な悩み事を持つ人、精神障がい者を支える家族に精神科医または心理カウンセラーが相談に応じます。

まちなか保健室

●予約制

健康、福祉、介護、子育て等に関する事について、保健師などの専門職に相談できます。

毎週、日曜日 13:30～16:30

食育推進事業「みんなの食生活講座」

食生活に関するテーマ設定し、調理実習と栄養講話を行います。



いろは健康ポイント対象事業です

	日 時	申込締切日	広報掲載月	場 所	内 容	定員
1	5月30日(金)	5月16日(金)	5月号	いろは遊学館	カラダをいたわる腎ケアレシピ	25
2	7月18日(金)	7月4日(金)	6月号	総合福祉センター	おいしくサステナブル！ 食品ロス削減でSDGs貢献	20
3	9月4日(木)	8月21日(木)	8月号	健康増進センター	骨を守るおいしい秘訣 ※骨量測定付き	20
4	10月29日(水)	10月15日(水)	9月号	いろは遊学館	食べて守るお口の健康 講話：歯科衛生士	25
5	1月29日(木)	1月15日(木)	12月号	いろは遊学館	血糖を整える食事術	25
6	3月18日(水)	3月4日(水)	2月号	いろは遊学館	おいしい薬膳野菜で健康づくり	25

食育推進事業「おいしく減塩！「減らソルト」教室」

おいしく減塩できる調理実習と「減らソルト」に関する講話を行います。



いろは健康ポイント対象事業です

日 時	申込締切日	広報掲載月	場 所	内 容	定員
6月26日(木)	6月12日(木)	5月号	総合福祉センター	夏の暑さにそなえよう！酸味を活かした 「減らソルト」献立	20
12月3日(水)	11月19日(水)	11月号	いろは遊学館	うまみたっぷり！ おだしを使った「減らソルト」献立	25

成人の定期予防接種など

	対象年齢	実施期間	内 容	自己負担額
高齢者(季節性) インフルエンザ	65歳以上 (ただし60歳以上65歳未満で心臓、 じん臓、呼吸器及びHIVによる免疫機 能障害で身体障害者手帳1級を所持ま たは同程度の障がいのある人は対象)	令和7年10月1日～ 令和8年1月31日(予定) ※期間は変更になる 可能性があります。	実施医療機関で接種で きます。(予約が必要な 場合あり) ※志木市・朝霞市・和光 市・新座市以外の医療 機関で接種される場 合には手続きが必要に なる場合がありますの で、事前に健康増進セ ンターまでお問い合わせ ください。	 (インフルエンザ)
高齢者新型コロナ ウイルス感染症				 (新型コロナ)
高齢者肺炎球菌	65歳の人 (ただし60歳以上65歳未満で心臓、 じん臓、呼吸器及びHIVによる免疫機 能障害で身体障害者手帳1級を所持ま たは同程度の障がいのある人は対象)			3,000円
HPVワクチン (キャッチアップ接種)	平成9年4月2日から平成20年4月1日 までに生まれた女性のうち、令和4年 4月1日から令和7年3月31日までに HPVワクチンを1回以上接種した人	令和8年3月31日まで		なし

※带状疱疹については、広報・ホームページをご覧ください。

令和7年度「こつこつ元気教室」

日 時	場 所	内 容	定員	申込締切
10月24日(金)		①骨量測定 ②骨粗しょう症予防のためのミニ講話 ③健康運動指導士による運動	50	10月17日(金)
未定※	健康増進センター			未定

※詳しくは、広報・ホームページをご覧ください。

歯

口腔の健康状態は全身の健康状態と密接な関連があります。そのため、口腔の健康状態を維持、改善するための歯科治療は、全身の健康状態の維持にとって欠かせないものと考えられています。

◆かかりつけ歯科医

何でも相談できる「かかりつけの歯科医院」を持ちましょう。

◆歯周病リスク検査について

歯周病は、特に初期の段階で自覚症状がほとんど出ないため、歯科医院での検査を受けないと正確な診断を行うことはできません。

受診のきっかけづくりとして、志木市国民健康保険に加入している一定年齢の方に歯周病リスク検査を無料で実施しています。

案内が届いたら忘れずに、お申込みください。



お近くの歯科医院はこちら



歯周病リスク検査の詳細はこちら



救急

◆埼玉県救急電話相談

(お医者さんに行くべきか迷ったら、# 7119)

夜間の急な病気やけがに関して対処方法や受診の必要性について看護師が相談に応じます。

相談受付／24 時間365 日

電話番号／**#7119** または ☎048-824-4199

聴覚に障がいのある方、音声・言語機能に障がいのある方は ☎048-831-0099 に専用ファックスをお送りください。

◆救急医療情報について

(歯科・精神科医療相談を除く)

救急車を呼ぶほどではないが、緊急に診察を受けたいときに、24 時間体制で近隣の医療機関を紹介します。

▶埼玉県救急医療情報センター

☎048-824-4199

▶埼玉県南西部消防本部 火災・病院案内

☎048-461-8181

乳がん

乳がんを早期に発見するためには、日頃から乳房の状態を意識する生活習慣、「ブレスト・アウェアネス」が大切です。



がん検診の対象年齢でなくても、乳房の状態に日頃から関心を持ち、乳房の変化を感じたら速やかに医師に相談しましょう。

厚生労働科学研究費 乳がん検診の適切な情報提供に関する研究「ブレスト・アウェアネス(乳房を意識する生活習慣)のすすめ」

<https://breastcs.org/information/self/>